

JOEM-フォーカスセミナーシリーズ(4)

安定な有機電荷の光機能 / OIST での研究活動

《日 時》 2025 年 2 月 28 日 (金) 14 時 30 分～16 時 00 分

《会 場》 Zoom を利用したオンライン研究会

《趣 旨》 有機発光材料は、OLED を中心に様々な材料・デバイス開発が進められています。第 4 回のフォーカスセミナーでは、沖縄科学技術大学院大学 (OIST) で有機蓄光の特異な発光挙動を中心に研究を進めている嘉部量太さんに講演をお願いしました。嘉部さんは、有機薄膜中における電荷分離過程に焦点を当て、数時間の長寿命発光を可能とする新しい有機蓄光機構(LPL: Long persistent luminescence)の開拓を進めています。OIST でのユニークな研究開発の様子などもお聞きしたいと思います。

座長 九州大学 安達 千波矢

《プログラム》

14 : 30～15 : 30 安定な有機電荷の光機能

15 : 30～16 : 00 OIST での研究活動 (若手研究者へのメッセージ)

要項 : 蓄光や熱・光刺激発光材料は光励起などによって得られたエネルギーを電荷として材料内に蓄積し、その再結合過程を制御することで特徴的な発光を得る。

従来、これらの光機能は無機材料に固有であると考えられてきたが、有機材料においても、電荷蓄積機構を導入することでこれらの発光を実現した。

講演では有機 EL や有機太陽電池などの光電変換デバイスとの関連や、詳細な発光メカニズムについて紹介する。

沖縄科学技術大学院大学 有機光エレクトロニクスユニット 嘉部 量太 先生

参加費 : 会員は参加費・講演要旨代は無料です。(正会員は 2 名まで無料)

会員以外は参加費として 3,000 円を申し受けます。(学生は無料)

参加登録 : http://www.organic-electronics.or.jp/guide/guide_new.htm 内参加登録ボタン
もしくは↓の QR コードよりご登録ください。



参加登録・登録の変更は、招待メール発信の関係から

2 月 21 日 (金) までをお願いします。

※締切り期日を過ぎてからの参加申し込みは、テキストを配信できない場合がございますのでご注意ください。

一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会

JOEM: The Japanese Research Association for Organic Electronics Materials